



鉄斎の器玩

煎茶比皆具の世界



2018年1月5日[金]—2月11日[日・祝]

学芸員による展示説明会：1月13日、27日 各土曜日 午後1時30分より

開館時間＝午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日＝月曜日 ただし1月8日は開館、翌日休館

入館料＝一般300円、高大生200円、小中生100円

※老人・障害者手帳を提示の方、各々半額とします。

[お問い合わせ]

鉄斎美術館

〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷字清シ一番地 清荒神清澄寺山内

電話 0797-84-9600 <http://www.kiyoshikojin.or.jp>

清荒神清澄寺



鉄斎美術館

TESSAI MUSEUM

上から清姫貼のうち／(粉本)売茶翁像(部分)／煎茶器具のうち



鉄斎の器玩 — 煎茶皆具の世界 —

近代文人画の巨匠・富岡鉄斎 (1836～1924) は、若い頃より煎茶をよくし、志士や文人墨客と交流する中でその理解を深めていきました。中国唐代の茶聖・陸羽、廬仝、宋代の蘇東坡はもとより、日本の煎茶中興の祖・売茶翁高遊外らが掲げた文人茶の精神にあこがれ、生涯にわたって煎茶と煎茶文化にまつわる作品を数多く遺しています。晩年には、名工たちとの合作によって、売茶翁が所持していた煎茶具の復元を実現し、自らの楽しみとしました。

本展覧会では、「煎茶皆具」一具として揃えられた道具類をはじめ、「鉄斎の器玩」といわれる工芸品を紹介します。鉄斎が理想とした清風のこころを、新春を彩る書画の名品とともに楽しみください。



芭蕉形盆 中島菊斎作・富岡鉄斎筆 1920年



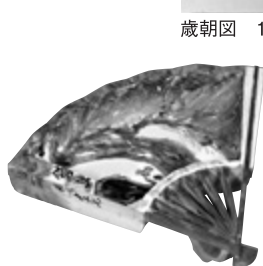
歳朝図 1922年



仿売茶式煎茶碗・木米隠栖図竹茶碗筒 二代三浦竹泉作・富岡鉄斎筆 1919年



四君子絵印筆筒
中島菊斎作・富岡鉄斎筆 1923年



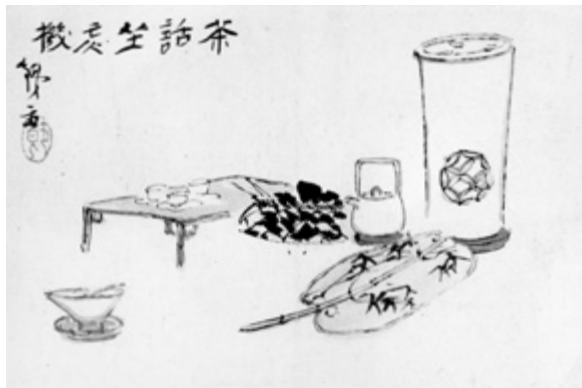
木雕扇式菓子器
中島菊斎作・富岡鉄斎筆 1922年



茅屋香炉
富岡鉄斎作 明治～大正時代



高遊外売茶図 明治～大正時代



清風帖のうち 1867年



陽羨清韻画冊のうち 江戸～明治時代

【お知らせ】

2月12日(月)～3月31日(土)は休館いたします。

鉄斎美術館次回展覧会

「鉄斎の旅 一足跡、天下に遍し」
2018年4月1日(日)～6月17日(日)

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画展

「蘇東坡と鉄斎の世界」

2017年12月3日(日)～2018年2月11日(日・祝)
開室時間：午前10時～午後5時
休館日：水曜、第2金曜、年末年始(12月29日～1月3日)
会場：宝塚市立中央図書館聖光文庫(入場無料)



【アクセス】

- 阪急電鉄を利用の場合……宝塚線清荒神駅下車、徒歩約20分(タクシー利用の場合は宝塚駅下車)
- JRを利用の場合……宝塚線宝塚駅下車、タクシーで約10分
- 車を利用の場合……国道176号線、宝塚歌劇場前交差点を北へ約2km 約380台駐車可能な清荒神清澄寺の無料駐車場あり(1月7日、8日は交通規制あり。詳しくはホームページをご覧ください)



清荒神清澄寺

鉄斎美術館

TESSAI MUSEUM

〒665-0837 兵庫県宝塚市米谷字清一 番地 清荒神清澄寺山内
TEL. 0797-84-9600 FAX. 0797-84-6699 <http://www.kiyoshikojin.or.jp>